



広報

なかもと

毎月10日発行

1/10
1989

《No.390》

眺めもゲレンデも最高！
市之越スキー場オープン

おもな内容

2ページ 年頭あいさつ
3ページ 巳年生まれ登場
4～5ページ リゾート構想承認される
1988年のできごと
6ページ 市之越スキー場オープン
8～9ページ みんなのひろば
10～11ページ お知らせ
12ページ 行事予定表 お忘れなく

私たちの村の

■人口 男 3,389 (－3)
女 3,387 (－5)
計 6,776 (－8)
■世帯数 1,632 (+1)

() 内は前月比

行事予定表

1月11日～2月10日

13(金)	心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00～16:00 藤田義一)
15(日)	成人の日 休日救急区(庭野医院 ☎52-2711)
16(月)	振替休日 休日救急区(大坪医院 ☎57-6100)
20(金)	農家相談日(中里村役場農業委員会 8:00～17:00) 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00～16:00 根津 敬)
21(土)	
22(日)	休日救急区(中条病院 ☎57-3018) 村民スキー教室(P11参照)
23(月)	
24(火)	母親学級、妊婦検診(右参照)
27(金)	心配ごと・行政相談日(老人福祉センター 13:00～16:00) 相談員 藤田義一、山田正平 健康づくり事業(右参照)
28(土)	
29(日)	休日救急区(池田医院 ☎52-2561)
31(水)	
2(木)	健康づくり事業(右参照)
3(金)	節分 心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00～16:00) 相談員 樋口永蔵
4(土)	
5(日)	休日救急区(上村病院 ☎63-2111)
7(火)	健康づくり事業(右参照)
8(水)	産地活用開拓ワイルズマンセミナー(ホテルニューオータニ長岡 13:00～15:30 講師 伊藤昌寿氏 P11参照)
9(木)	交通事故移動相談所(1日町市役所 10:00～15:00)
10(金)	心配ごと相談日(老人福祉センター 13:00～16:00) 相談員 藤田義一 交通安全家庭の日



思い出の一本松
本屋敷 中島久助さん

昭和二十六年三月、苗場山神楽峰で行われた苗場山十キロ滑降競技大会に出場したときの写真です。この大会は、毎年三月の第二日曜日に開かれ職場の友と三回出場しました。コースは、神楽峰山頂から麓の三俣小学校々庭まででした。前日、越後湯沢駅からスキーで昔の芝原峠を越えて三俣部落に一泊。当日は七時に受け付けし山頂まで五時間かけ登ります。当時は二十分台後半から三十分台前半のペースでした。ゼッケン十一番がわたしです。

みなさん
お忘れなく



■母親学級

1月24日/産褥と赤ちゃんの保育/上村病院/12:45～13:00

■妊婦検診

1月24日/上村病院/13:30～14:00

■健康づくり事業

1月27日/9:30～14:00/高道山/高道山小学校

2月2日/9:30～14:00/程島/程島農業構造改善センター

2月7日/9:30～14:00/小出/清津峡生活改善センター

●ゴミは決められた場所・時間に

冬場のゴミ収集は、雪等の影響で遅れたりすることがありますので、次のことにご注意ください。

★決められた日時 ゴミは収集日の朝(8時半)に出してください。

★ゴミステーションの除雪 車の進行の邪魔にならないように、ゴミステーションの場所を確保してください。

★不燃物はダメ 冬場は不燃物の収集は行いませんので、春まで保管してください。

編集後記

明けましておめでとうございます。雪国にとって、この上ない穏やかな年明けとなりました。広報を担当して十ヶ月。悪戦苦闘しながら、どうにか初めての正月を迎えることができました。未熟な編集ですが、今年もみなさんに少しでも役立つ広報づくりに努力していきたいと思っております。それには、みなさんからの意見や話題の提供なしにはできませんので、ご協力くださるようお願いいたします。

今月の表紙



新年を迎えて

村長 上村 賢造

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお揃いにて輝かしい正月を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

さて、村内各種事業につきましては、荒屋、山崎、上山地内における国道一七号線の改良工事、清津大橋（仮称）の改良も進行中で、国道三五三号線との交差点など村の中心部の事業も着々と進み併せて商店街の新しい形成など、幾多の難問も含んでいますが、皆様のご協力を頂いて立派に完成したいと考えています。

国道三五三号線につきましては、十二峠付近の工事も着々と進行中であり、干溝、小原を通じて貝野方面にも進められることと存じます。また、県道中深見越後田沢停車場線は、芋川、倉俣の改良も来年で完了し、更に重地、田代方面に向かって施工されることとなります。

広域農道については、待望の倉俣大橋が完成し、これによって倉俣地区が一層の発展をみるものと期待しています。また、倉俣から原町間についても用地の買収も完了し着工の運びとなります。なお、国道三五三号線から東田沢方面についても本年一部工事が行われることと存じます。

観光の面では、昨年不幸にして清津峡谷で落石による事故が発生し、峡谷への往来は禁止になっている現状ですが、今後はこのような事故の起こらないような対策を樹立し、折角の資源を活用できるようにしたいと考えています。

と考えています。更に、清津観光開発株式会社による待望のスキー場がオープンしましたので、村外の客は勿論のこと村民の皆様からも自村のスキー場で楽しんでいただけることとなりました。

昨年十二月に「マイ・ライフ・リゾート新潟」として六省庁の構想承認を受け、当村も重点整備地区三カ所が決まっております。当間山麓だけでなく村内全般にわたって躍動する地区に発展させなければならぬと考えています。

教育関係については、倉俣小学校の改築を最後に一応の区切りをつけ、本年は村民体育館の整備等を検討中です。高齢者対策の一環として、老人保健施設の建設を図り広域的な事業として整備したいと考えています。

近隣十六市町村議会連合会（リゾート）に関連して十二峠付近に新しいトンネルを開削して欲しいと強力な運動を展開中であり、関越道上越線の開通によって飯山市付近にインターが整備されますと南魚方面より当村を経由して飯山方面へ通じる国道三五三号線、一七号線の重要性が倍加することと予想されます。

本年は中里村にとって非常に重大な時機に直面した年であると思われ、村民各位の御協力をお願いいたします。村発展に邁進したいと考えています。皆様のご多幸とご健勝をご祈念して挨拶いたします。

私たちがみんな巳年生まれ こんな年にしたいな

今年巳年、すなわち蛇年です。蛇は、十二支の中で唯一の八咫鏡です。巳年の人たちは、心が広く、意志の強い人が多いといわれています。なまじいことがあっても、今年新年にちなんで、巳年生まれの八人のみなさんに「寅夢」を聞きました。



山本 善子さん（柱）
昭和52年生まれ

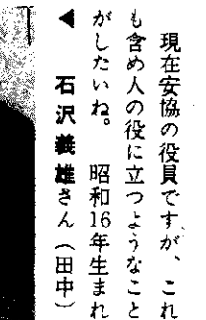


藤ノ木 益雄さん（小出）
昭和40年生まれ

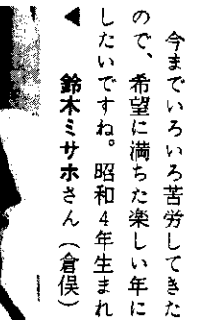
▶特に仕事の面で充実した年にしたかった。

▶もつと上手に演奏ができるように音楽部でがんばりたい。

望むこと、そうね、健康でいたいそれだけです。昭和28年生まれ、清津はつねさん（東田尻）



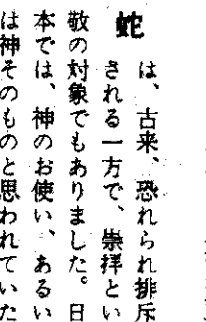
石沢 義雄さん（田中）
昭和16年生まれ



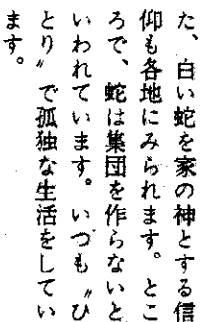
鈴木ミサホさん（倉俣）
昭和4年生まれ

今までのいろいろ苦労してきたので、希望に満ちた楽しい年にしたいです。昭和4年生まれ、鈴木ミサホさん（倉俣）

▶能力と体力が衰えないように老人クラブの行事には積極的に参加したい。大正6年生まれ、竹藤邦吉さん（如来寺）



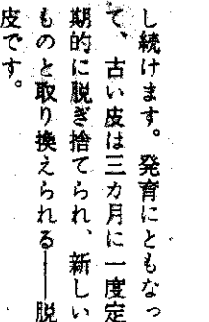
竹藤 邦吉さん（如来寺）
大正6年生まれ



中島ミノリさん（本屋敷）
明治38年生まれ

蛇は、古来、恐れられ排斥される一方で、崇拝とい敬の対象でもありました。日本では、神のお使い、あるいは神そのものと思われていた様子が、古典や伝説、昔話に多くみられます。

少いでも家の役にたたいが体がいうことを効かない。健康でいたいね。明治26年生まれ、樋口幸平さん（荒屋）



樋口 幸平さん（荒屋）
明治26年生まれ

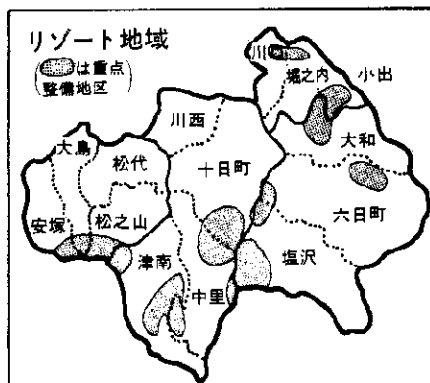
お正月を機に今年こそは新しい試みをと、脱皮を心がけておられる方、うまくいくといいですね。



上空から見た村の中心地

「マイ・ライフ・リゾート新潟」 国の承認うけ本格的に始動

新潟県において、総合保養地域整備法（リゾート法）に基づき中里村を含む十日町、魚沼、東頸城一市一町二村の区域を特定地域として設定し、（雪と緑のふるさと「マイ・ライフ・リゾート新潟」と名づけ、国に基本構想の承認申請を行っていましたが、十二月七日承認されました。これにより、十四市町村のリゾート開発計画は本格的に始動することになりました。構想の承認は、昨年七月の福島、三重、宮崎、十月の栃木、兵庫に続いて六県目となります。



リゾートとはある期間、日常生活を離れて、自然資源に恵まれた地域に、保養を目的として滞在する人のために、多様な選択性に富む余暇活動が行われる施設が、計画的に整備された地域的広がりをもった空間。

新潟県の「マイ・ライフ・リゾート新潟」構想は、新幹線と高速道路の複数の高速交通手段を生かし、幅広い人々が繰り返し気軽に心身のリフレッシュを図れるオールシーズン、山の山岳・高原型リゾートを整備し、国民個々人が、健康に支えら

重点整備地区の整備概要

地区名	市町村名	面積 (ha)	整備の特色及び主要施設	事業費 (億円)
魚沼丘陵地区	塩沢町・六日町・十日町市	2,511	国際的な交歓型リゾート ※スキー場、ウォータープレイランド、リゾートホテル等	553
石打・長峰奥添地区	塩沢町・中里村	2,478	スポーツ、自然体験型リゾート ※ゴルフ場、スキー場、スポーツ施設等	689
当間高原地区	十日町市・中里村	3,011	高原スポーツ、フォーラム型リゾート ※コンベンション施設、研修施設、スキー場等	565
川口・堀之内地区	川口町・堀之内町	2,835	ファミリーレクリエーション型リゾート ※家族旅行村、原始古代村、スポーツの森等	50
小出・大和地区	小出町・大和町	2,788	健康、国際交流型リゾート ※セミナーハウス、温泉保養施設、プラザ広場等	444
越後三山山麓地区	六日町	3,046	マウント、レイクサイドセミナー型リゾート ※ファミリー農園、キャンプ場等	67
苗場山麓地区	津南町・中里村	2,998	ウッディ・ライフケア型リゾート ※ゴルフ場、スキー場、ホテル等	259
南越後地区	津南町・松之山町・安曇町・大島村	3,060	高原カントリー型リゾート ※自然観察園、ポニー牧場、スキー場、温泉保養施設等	315

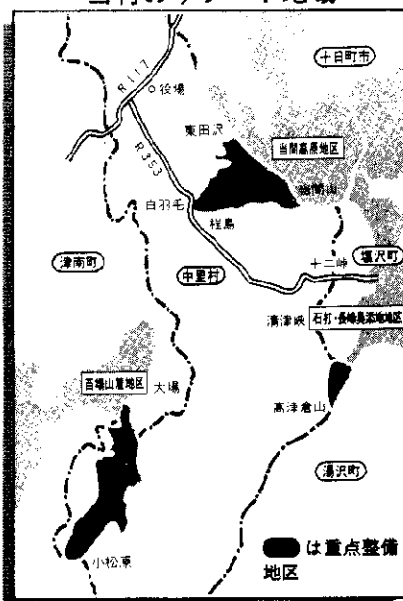
民間の事業費は、約二十九億四千万円、公共施設の整備に約二千三百億円の投資が見込まれています。国の承認を受け、スキー場、コンベンション施設、温泉保養施設などを十年間余にわたって整備されます。

当間高原 '90年市之越に ホテルを建設

中里村は、「マイ・ライフ・リゾート新潟」の重点整備地区として右表のように当間高原、苗場山麓、石打・長峰奥添地の三地区があります。この開発については、二地区（当間高原、石打・長峰奥添地）が既に第三セクターを設立し開発がスタートしています。

先採択を受け事業が進められます。

当村のリゾート地域



この中の基幹施設は、当村に置かれている自然環境からスキー場が主体となっており、事業の通年運営を実施することが雇用の安定等、住民生活の安定化につながる部分が多いので、ゴルフ場等の整備を行いオールシーズンに対応できる施設整備を図りたいと考えています。

当間高原地区(中里村分)の事業年次計画(予定)

事業名	規模	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97
スキー場	約421ha									
多目的グラウンド	約2ha									
テニスコート	60面									
水泳場	約7,500㎡									
体育館	約1,000㎡									
ゴルフ場	18ホール クラブハウス1棟									
林間広場	約1ha									
多目的広場	約3ha									
プレイランド	約7ha									
林間コンサートホール	約1,000人収容									
野外教室	約40ha									
ホテル	2棟 約800人収容									
貸別荘	30棟@約100㎡									
ヘリポート	約400㎡									
駐車場	6ヶ所約3,000台									
ショップハウス	4棟@約150㎡									
案内所	1棟									
レストハウス	2棟 延床面積約4,000㎡									

※施設については、新潟県構想によりました。また、計画年次は、現在時点ととらえました。

【苗場山麓地区】小松原開発から湿原下方にかけた一帯を開発するもので、今後第三セクター方式により開発を進めていく予定です。

【石打・長峰奥添地区】JR東日本と湯沢町、当村が進めている上信越高原リゾート開発により高津倉山にスキー場を整備していきます。

11月

芋川-桔梗原結ぶ倉俣大橋開通
倉俣地区にとって待ち望まれていた芋川と桔梗原を結ぶ倉俣大橋が完成。地区民あけて盛大に開通を祝う。



9月



待望の清津スキー場が着工
榛上越観光開発と中里村の第三セクター清津観光開発株が進めてきたスキー場開発を着工。急ピッチで工事が進められる。

8月

落石事故で清津峡谷通行止
7月に起きた清津峡谷での落石死亡事故によって峡谷内が通行止めになる。現在、善後策を県と検討中。



7月



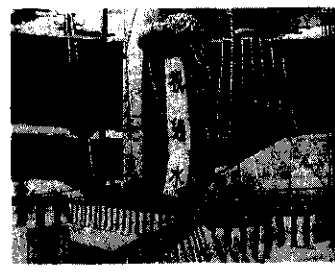
村のイメージマークを作成
「中里村ここにあり」と情報化社会にアピールしようと「中里村のイメージマーク」を東京のデザイナーに委託し作る。

7月

倉俣小体育館改築に着工
老朽化が激しかった倉俣小体育館、特別教室の改築を着工。鉄筋コンクリート3階建ての延面積、1,565㎡で3月完成予定。



4月



JR水力発電 宮中-樽沢間通水
昭和60年に着手したJR信濃川水力発電再開工事は、宮中取水口から浅河原調整地までの水路が完成、通水式を行う。

シルクロード人間の旅



山崎 幸次郎さん

18日には、いよいよ帰国。1カ月の旅を終え、上海港から大阪南港に向かった。上海港で見送りしてくれた中国国際旅行社の人達が船上の我々に向かって日本の「四季の歌」を手話でやってくれ別れを惜しんだ。

2日後、大阪港に無事上陸。大阪市内のホテルで解散式が開かれ、みんなと別れるのはつらかった。

初めての中国、シルクロードの旅は決して楽ではなかった。舞台の中心となった西北地区は、ステップや砂漠が広がる高山気候に属する地。キャンプやバオでの生活、料理が乏しいホテル、そして過酷な自然条件と。しかし、中国人と出会い、暖かく歓迎してくれ、特に中国の聴覚障害者と手話を通して会話ができたことは大成功だった。



この旅の最後の写真です

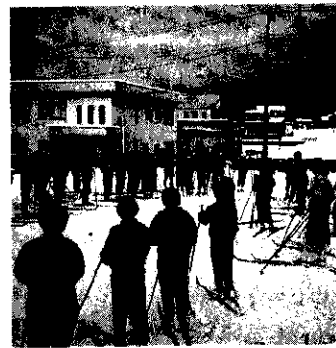
オリンピック出場者講師に フロカンスキー講習会

十二月十八日、総合センターで



プレゼントもらってうれしそう

ひと足早いクリスマス。村内五カ所の保育所にもサンタのおじさんがやってきました。
子どもたちは、かわいい歌や踊りを発表し、あと、サンタのおじさんから一人一人にプレゼントが渡されとてもうれしそうでした。



すばらしい滑りを見学する参加者

グロスキャントリスキー講習会が開かれ、講師にカザマスボーツの三原玄氏を迎え、村内の小・中学生、スキー部の顧問の先生など九十八名が参加しました。
午前中はスキーの手入れ方法やワクシングの講習が二時間行われ、午後からはスキーの実技指導に移って、オリンピック出場経験をもつ三原講師のすばらしい滑りを見学しました。また、参加した生徒一人一人の滑りを見ていただき、アドバイスを受けました。

東田沢の村山さん 農業研修でオランダへ



世界の花市場と呼ばれるオランダをこの目で見てみたい。
東田沢の村山一恵さんは、他国農業者交流協会主催の農業研修生海外派遣メンバーの一人として、三月から一年間オランダの農家で実習することになりました。
村山さんは、専業農家の中で数少ない女性後継者で、百合の球根栽培を主とした畑作約四haと水稲一・六haを両親と耕作しています。「オランダでもう一度花を勉強しなおし、帰国後は雪ムロ利用で一年中花づくりに取り組んでみたい」と意欲満々です。

井口豊隆子さん (上山) 44

きつかけは……♡栄村の私の実家の近所に家を建てに来ていたんです。♡そこのおばあちゃんから近所にいい子がいるという話を聞いて、津南の高原祭りに誘ったのがきっかけです。
第一印象は……♡ちょっと太めだなあと、素直そうな感じでしたね。♡顔は怖いけど、やさしそうな感じがしました。
エピソードは……♡父が最後まで結婚を反対していたんです。♡彼女の門限が7時半ときびしくて、時間までに送るのがたいへんでした。
子育てのモットーは……♡家に閉じこもっていないで、自然に親しむ子に育てたいです。♡素直で明るい子に思っています。
村への要望は……♡若者が残れる職場作りですね。♡近くに子供の遊べる場所がほしいです。山の上まではたいへんです。

うれしく たのしく クリスマス



サンタと一緒にディスコタイム



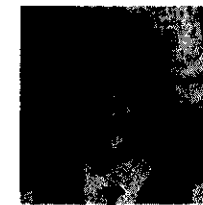
若い男女で 熱気ムンムン

十二月十七日、総合センターに

ひと足早くサンタクロースがやって来ました。この日は「サンタが村へやって来る」と題したクリスマスパーティーが行われ、村内外から若者約百人が集まり、ディスコを踊りながら楽しい一夜を過ごしました。途中にビンゴゲーム、ソフィアのメンバーによるショータイムなどが行われ、またベストヘアー賞、ベストドレス賞、ベストデイスコキング・クイーンが会場から選ばれ注目を集めました。
パーティーの最後にはサンタクロースが登場。参加者全員にプレゼントを手渡されました。
企画にあたったソフィア（代表清水雅秀さん）のみなさんは、これからも毎年続けたいとほりきっています。

サンタのおじさん プレゼントありがとう

子どもたちが楽しみにしていた



干溝 江口 康子さん (25)

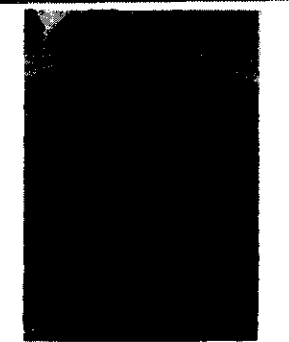


秋田県南秋田郡大瀧村 秋田県八郎潟干拓地は、モデル農村として誕生した新天地です。わたしが小学校一年生の時から住み、育ってきた所です。
広大な水田には、あきたこまち（新品種）が実る米どころです。住宅密集地からは十キロぐらい離れているので車で来ますが、

この季節には鍋を囲んでの団らんなどが暖かいです。代表的な郷土料理として、きりたんぽがあります。鶏肉、ごぼう、きのこ、ねぎ等を酒、砂糖、正油味の汁で煮て最後にきりたんぽ、三ツ葉を加えます。きりたんぽは、軟らかく炊いたご飯をつぶしてダンゴ状にまとめると簡単に作れますので、是非お試し下さい。
観光地としては、男鹿半島や田沢湖、十和田湖、鳥海山など美しい所がたくさんありますので、機会がありましたら足を運んでみて下さい。

みんなの ひろば

児童画廊



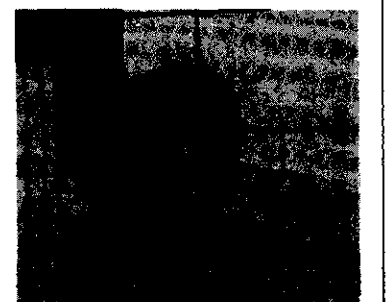
土倉分校 6年生
志田 宏美さん

この絵は土倉の十二社という氏神様で、私達の笛の練習や遊び場になっています。えがこうとすると「影」の部分がむずかしく、反面階段の色はよく表せたと思います。

わが家の主役

山田 真由美ちゃん (2歳)
正一・節子夫妻の長女 (清田山) 45

マーちゃんねえ、すべり台が大好きなの。家にすべり台があるんだよ。マーちゃんの宝ものはね、おじいちゃんが買ってくれたポシエット。ちっちゃくてかわいいんだよ。お田さんは明るくてやさしい子になってほしいんだって。





吉楽 サユリさん
(山崎・24歳)

青春物語

上村病院の第1病棟の看護婦をしています。趣味はスキューバダイビング。昨年オープンウォーターのライセンスを取りました。初めて海へ潜った時は波に酔ってしまいたいへんでした。海外の綺麗な海に潜ることが夢です。それから今年はスキーをがんばりたいと思っています。性格はバカがつくほど明るくてわがままなので、年上のわがままを聞いてくれる男性が理想です。村への要望は、プールなど、運動施設が充実してほしいと思います。

ご協力ありがとうございました 赤い羽根共同募金、歳末助けあい募金

みなさんの真心を寄せいただき、たくさんの浄財が集まりました。誠にありがとうございました。

赤い羽根共同募金にお寄せいただいた1,812,929円は一旦県に送付し、その後約8割が配分金として戻ってきます。

歳末助けあい募金にお寄せいただいた639,181円は、村内の老人世帯や、一暮らし老人、ねたきり老人、母子世帯、身障者、長期入院者、施設入所者のみなさんに、すこしでもよい正月を迎えられますようそれぞれ慰問金として差し上げました。

ご協力ほんとうにありがとうございました。
県共同募金会中里分会

セミナーのご案内

限りなき、川下への道

講師 伊藤昌寿氏
東レ㈱ 代表取締役 会長

とき 二月八日(水)
午後一時～三時三十分

ところ ホテルニューオータニ長岡(入場無料)
詳しくは役場開発課まで。

入校生募集のお知らせ 十日町市高等職業訓練校

- 募集締切 3月15日(定員になり次第締切り)
- 募集受付 午前8時30分～午後5時(日曜、祝祭日、土曜(12時まで)を除く)

科目	定員	期 間	時 間
一般事務科	10人	4月～3月(通2回)	19:00～21:00
建築製図科	15人	4月～9月(通5回)	19:00～21:00
コンピュータ科	15人	4月～9月(通2回)	18:30～21:00
経理事務科	20人	4月～9月(通2回)	13:30～16:00
測量科	20人	5月～7月(通2回)	19:00～21:00
造園科	20人	5月～7月(通2回)	13:30～16:00
建設科	30人	1月～3月(月・土曜)	8:30～15:50

- 入校手続 入校申込書(訓練校にあります)写真(正面半身像4cm×4cm)2枚
- 申し込み、問い合わせ 職業訓練法人 十日町職業訓練協会 ☎52-3803

ごそんじですか 検 察 審 査 会

交通事故や詐欺、おとしなどの犯罪によって、被害を受けて警察や検察庁に告訴したが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない(これを「不起訴処分」といいます。)のは納得できない。

こんな不満をお持ちの方のために検察審査会制度があります。

検察審査会は、選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が、国民を代表し、住民としての健全な良識に従って、検察官の不起訴処分を調べなおしてくれる民主的な国の機関です。

相談や審査の申立てについての費用は一切かかりません。お気軽にご相談ください。

長岡市三和3丁目9番地28
裁判所構内
長岡検察審査会事務局
☎0258-35-2141番

十日町雪まつり 雪だるま作戦に参加を

昨年の雪まつりでは、4,213個の雪だるまが、遠来のお客様を温かく迎えました。

今年は記念すべき第40回。ほのぼのとした雪だるまを都市内のみならずからも作っていただければと思っています。家族で、また事業所での皆さんの雪だるまを楽しみにしています。

■歓迎雪だるま旗 雪だるまに付ける旗を用意してあります。希望者は雪まつり事務局へ。

■雪だるまコンテスト 皆さんの雪だるまを写真に撮ってください。雪ダルマン大賞、ふれあい賞、ほのぼの賞など、たくさんの賞があります。入賞作品には賞品を差し上げます。(自作に限ります)写真は2月28日(火)までに、十日町市役所、商工観光課(〒948 十日町市千歳町3の3 ☎57-3111)へお送りください。

十日町雪まつり事務局
クロス10十日町4階 ☎57-3345

法務局の休日についてのお知らせ

法務局(登記所)の休日が、1月1日から次のとおりになりましたので、お間違いないようにご利用ください。

1. 日曜日並びに毎月の第2土曜日及び第4土曜日
2. 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規する休日
3. 12月29日から翌年の1月3日まで(前号に掲げる日を除く。)

新潟地方方法務局

税務署土曜閉庁のお知らせ

昭和64年1月1日から第2、第4土曜日が閉庁となります。したがって2月16日から3月15日の間の確定申告期間の間も実施いたしますのでお知らせいたします。

今月の納税と振替日

	(振替日)
■村県民税 (4期分)	1月31日
■国民健康保険税(1月分)	1月31日
■国民年金保険料(1月分)	1月25日
■保育料 (1月分)	1月25日
■水道料 (5期分)	1月25日

1月10日は「110番の日」

通報は落着いて、正確に、はっきりと

110番は、わたしたちの安全な生活を守るために、欠かすことができない手段です。ところが、なかには「こんなことで通報してはいけないのではないか」とためらったり、せっかくなかでも慌てているため、通話の要領を得なかったりする場合があります。そこで、正しい110番のかけ方を順を追ってみましょう。

1. 何があったか
けんか、交通事故、強盗など
2. いつ、どこで
発生時刻、場所、目標物など
3. 犯人の手がかり
人数、人相、服装、特徴など
4. 逃げた方向
〇〇駅、××通り、東西南北など
5. 何で逃走したか
徒歩、自転車、バイクなど
6. 通報者の名前、所在地など
通報のときは、これらの内容を係員が尋ねますので、落ち着いて正確に、はっきりと係員に答えてください。

新潟県史刊行のご案内

本年度刊行予定の別編2刊は、新潟県の歩みと通史編9巻の総索引を併録した「別編1年表、索引」、新潟県内外の諸家、諸機関に所蔵されている当県関係資料の所在状況をまとめた「別編2資料所在目録」です。

本年度をもちまして、新潟県史全37巻のうち、通史編9巻、資料編24巻、

別編3巻の計36巻の巻行を終了することになります。この機会に多くの皆様のご購読をお勧めします。

■昭和63年度刊行巻の頒布価格

別編1 年表・索引 3,700円
別編2 資料所在目録 4,400円

なお既刊の34巻とも在庫がありますのでご注文ください。

■申込み先

〒950 新潟市新光町4番地1
新潟県総務部県史編さん室
☎025-285-5511内線2101

■申込み方法

官製ハガキに、住所、氏名、購入巻名、部数、公私用別、電話番号などを記入して、お申し込みください。また、各巻の概要を記したパンフレットを用意しましたので、ご希望の方は御請求ください。

善意をありがとう

■歳末たすけあい
中里村地区婦人会連絡協議会
20,592円

■古切手寄付

千溝 江口春雄さん
葎沢 山本政雄さん
土倉子ども会
倉下子ども会
役場 開発課

■公民館へ本の寄付

曹洞宗都市青年僧侶の会
写真集「ブッダの世界」1冊
手塚治虫長編漫画「ブッダ」全8巻 2セット
東北電力㈱ 白い国の詩 全5巻
山崎 江村奈津子さん 文庫本86冊

人生往来

出生

奈央(富井 孝男) 如来寺
真衣(白幡 芳浩) 田中
大介(樋口 富行) 荒屋
聖(高橋 和幸) 宮中
匡希(服部 精一) 如来寺
健太(山本 正則) 葎沢

お祝いごと

結婚

樋口 昇 桂
高橋 千恵子 十日町市
太島 文夫 葎沢
北村 久美子 見附市

おくやみ

もうしあげます

死亡

吉楽 しげの(79) 宮中
高野 孫一郎(79) 倉俣
石澤 義平(73) 田中
久保田 つる(78) 山崎
島田 トヤ(84) 倉俣
岡村 利雄(53) 田中
高野 ケサ(81) 倉俣

交通事故の情報

「気をつけて」 朝の一言忘れずに

「年始に車で行ってちょっと一杯」これだけはやめてください。飲酒運転による事故は、重大事故につながる可能性が大きいのです。「シマッタ」ではもう遅いのです。後悔するときは、被害者も加害者も悲惨な結果になっています。飲酒運転は絶対やめましょう。

- 飲酒運転検挙者数 13人
- 無免許運転違反 4人
- 事故発生件数 13件
- 死亡事故ゼロ 387日
(12月末累計)



歳時記

書き初め

年賀状は筆ペンやワープロですました人も、書き初めはやっぱ毛筆でという人が多いようです。書き初めを書くのは主に学童ですが、最近では趣味としての書き初めが盛んになり、書き初めをする人が増えていきます。

書き初めは、吉書、試筆、筆始めなどともいって、正月の二日に、新しい筆や墨を使って、めでたい字句を書くのがあったのです。

書き初めのはかに、昔は読み初めというのもありました。芸事では、弾き初め、謡初めが行われていました。江戸時代には買初め、塩、はまぐり、なまこを扱うという風習もありました。

書き初めの作品は、左義長(主)に一月十四日または十五日の時に門松とともに焼く、その燃えがらが高く上がる、と書が上手になるとされていいますから、新年の占いの一種でもあったのです。

書き初めは、昔は読み初めというのもありました。芸事では、弾き初め、謡初めが行われていました。江戸時代には買初め、塩、はまぐり、なまこを扱うという風習もありました。